



メソポタミア考古学教育研究所 ニューズレター

4号

2022年5月

目次

報告1 第4回通常総会 (2021年7月31日)	2
報告2 オンライン勉強会・カフェ (9月24日/10月29日/12月17日)	4
報告3 古代のものづくり (6月1日/9月14日/11月9日/2022年1月25日)	10
会員だより 「バスラ滞在記」	16
新企画 留学生の声 「イラク人から見たメソポタミア」	23
お知らせ 国際シンポジウム	28



*JAPANESE-IRAQI INSTITUTE FOR
ARCHAEOLOGICAL EDUCATION OF MESOPOTAMIA*

報告 1

第 4 回通常総会

日 時 2021 年 7 月 31 日 (土) 13:00 ~ 14:10
会 場 藤沢市市民活動推進センター 会議室 B
参加者 5 名 + 委任状提出者 29 名 + 書面評決 4 名 計 38 名
(開催時の会員数 47 名のため、総会は定款に則り正式に成立)

開会挨拶

小泉龍人代表より、本日時点で 2021 年度会費を納入した正会員の総数 (47 名) のうち、Google フォーム・ハガキによる参加者 33 名、会場出席者 5 名、計 38 名出席となり、過半数 (24 名) を越えているため総会が成立することが宣言された。

議長団選出・代表挨拶

議長に榊原智之理事、書記に樋口昭博会員が指名され、承認された。小泉代表より、コロナ変異株の感染拡大の影響に加え連日の豪雨・猛暑にも見舞われ、感染、罹災された方々に対するお見舞いの言葉があり、その後、会員の健康と安心を最優先とし、コロナ感染拡大防止の観点から、前回総会同様、第 4 回通常総会も神奈川県在住の 5 名にて行うことになったとの説明があった。また、2020 年度の活動はコロナ感染拡大防止の観点から、講演会、シンポジウム、若手研究者向け勉強会等の各種事業をオンラインで実施したこと、JIAEM 紹介動画を製作・公開し、ニューズレター

第 3 号を発刊したこと、設立時より念願であったウェブサイトを開設することが叶ったことなど活動成果についても簡単に紹介がされた。

議題

・第 1 号議案：2020 年度事業報告

活動 3 年目の今年度は、過去 2 年間の活動成果を踏まえて、① 引き続き活動内容の質的および量的な改善を図ること、② 昨年度延期となった国際シンポジウムの再開を中心にイラク関係者・関係機関との提携の拡大につき、臨機応変に状況判断しつつ取り進めること、③ 各種事業を円滑に推進するための実行戦力の増強と実行体制の整備を行うこと、④ 昨今の新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛、「密」の回避等の影響を受け、個別事業実行方法について新たな工夫を取り入れること等を勘案して事業活動に取り組んだが、新型コロナウイルスの蔓延は収まることなく、多くの事業を来年度に延期せざるを得なくなり、その結果今年度の事業活動については、勉強会、講演会、シンポジウム等につきオンラインにて行



会場入口



会 場